

保健所運営協議会開催結果報告書

令和4年度 第1回	日時	令和4年8月12日(金)～令和4年8月26日(金)	出席者	委員 (欠席 職員 傍聴者)	27名 0名 一名 0名	協議会 役員名	会長	藤本 恭平
	場所	書面開催		副会長	木下 裕介			
	副会長	—						
議 事	審議内容の要点			保健所長の意見			付記	
会長・副会長の選任について	事務局案(会長に藤井寺市医師会の藤本委員、副会長に松原市医師会の木下委員)について、全委員から承認された。			特になし				
令和3年度の藤井寺保健所事業について	新型コロナウイルス感染症に関して、情報提供や検体採取、陽性者や濃厚接触者への対応など、独自の対応があれば教えてほしい。			新型コロナウイルス感染症については、国の方針に基づき対応を行った。				
COVID-19の予防接種効果 有効性について	第7波に関しては、若年層からの家庭内感染によりワクチン4回目接種済の高齢者への感染も増加していたと感じる。12歳以下のワクチン接種の有効性について知りたい。			小児のワクチン接種有効性については、「5～17歳の小児への新型コロナウイルスワクチン接種に対する考え方(日本小児科学会報告書)」によると、各国のデータより一定の効果はあると結論付けているが、副反応の懸念があるためにワクチン接種率は低く、第7波は他の波に比べ0歳～10歳代の感染者の割合が高くなったと考える。				
大阪府保健所検査課における新型コロナウイルス検査について	大阪府保健所の検査陽性率が大阪府と比べかなり高い。他地区と比べて、陽性者数(あるいは対人口における陽性者割合)に対する検査数の比率はどうか。			大阪府保健所の検査数・陽性者数は、大阪府の9保健所のうち生活衛生室のある茨木保健所・藤井寺保健所・泉佐野保健所で実施した数である。他地区の対象が不明であるため、比率を出すことは難しい。				
『地域連携薬局』及び『専門医療機関連携薬局』について	認定状況が厚生労働省の想定件数に達していない状況である。中学校区に1薬局の設置ができるよう、引き続き薬局への支援が必要である。			認定申請を検討されている薬局の相談(専門薬剤師の認定を含む)に対応するなど、引き続き支援していく。				
その他	地域のボランティアで公衆衛生の普及に活動している団体への支援をお願いしたい。			衛生講習会の開催、食中毒予防や献血のキャンペーン等、地域の団体とともに取り組んでいるところである。				
	陽性者への療養支援・相談体制の拡充を推進してほしい。			療養に関して分かりやすいホームページの作成に取り組む等、今後も情報発信に努めていく予定である。また、配食サービス支援については、いただいた意見を府担当部署に伝えた。				